



日本看護連盟会長  
草間 朋子

新春のお慶び申し上げます。

年頭にあたり、看護連盟の組織力強化に向けて全力投球していく所存であります。会員一人ひとりのみなさまの元気とやる気が連盟の活力の源です。社会を動かすことができる強く活動的な「看護連盟」を目指してまいりますので、改めて、会員のみなさまの、なお一層の、ご協力よろしく申し上げます。

「少子超高齢社会」という言葉を耳にしないあるいは目に触れない日がないほど、日本の高齢化は急速に進んでおります。超高齢社会であることは避けて通ることができません。

超高齢化を迎えたこれからの日本の「予防し・治し・支える」保健医療を担っていくのはまさに看護職です。私たち看護職の活動を通して、明るく、住みやすい超高齢社会をつくっていかうではありませんか。

7月には参議院選があります。「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンの下、「看護が、たかがいが、やりがい、いきがいのある社会をつくる」を旗印に、会員のみなさまの力を結集し、一丸となって、たかがい恵美子先生を2期目の参議院議員として国会に送り、明るく元気な超高齢社会の構築に向けた看護政策の実現のために、思う存分、羽ばたいていただきますよう。



衆議院議員  
あべ 俊子

栃木県看護連盟の皆さまにおかれましては、清々しい新春をお迎えのことと謹んでお喜び申し上げます。

皆さまのおかげをもちまして、昨年は2期にわたり約1年つとめました農林水産副大臣を退任、衆議院議員として4期11年目を迎えることができました。これまでの積み重ねにより国政での発言力は増し、また、責任もますます重くなってきております。

激動する国際情勢、厳しい日本経済、医療・看護をとりまく環境ではございますが、日本の将来を見据え、すべての人が安全かつ安心して生活できる社会保障制度を確立するため、引き続き全力で頑張っている所存です。

そして今年の夏には、高階恵美子先生が2期目を迎えるための参議院選挙が行われます。看護の4つの議席を絶やすことのないよう、看護界一丸となって選挙戦を闘ってまいりましょう。

最期にこの一年が皆さまにとって輝かしい年になりますようご祈念申し上げます。



大きな選挙がある年は私達にとってチャンスですよ！

がんばろう！

